

49.7%

特別食比率

Process	測定値の定義・計算方法	
	分子：	特別食件数
	分母：	入院食事療養費件数

活動のきっかけ

栄養療法は治療の一環であり、特別食の実績を把握することで、患者様の病態に応じた適切な入院食が提供できているか管理する。

改善活動部門

- 栄養管理部

考察

上手くいったこと	課題と感じたこと
- 入院早期に特別食の必要性の有無を含む栄養評価を行い、医師へ特別食を提案することで、入院2日以内に病態に応じた適切な入院食が提供できた。 - 早期介入及び医師への特別食提案が定着化でき、目標値以上の割合で推移できた。	今後も活動を続け、入院早期より病態に応じた適切な入院食の提供ができるようにする。